

【参考】全員が発災後避難を開始した場合の都道府県別の津波による死者数

(深夜発災の場合は発災後10分、昼間発災の場合は発災後5分で全員避難開始。ただし、設定上の避難開始時間よりも前に津波が襲来する場合には津波襲来とともに避難開始。)

(人)

津波ケース	東海地方が大きく被災するケース (津波ケース①)		近畿地方が大きく被災するケース (津波ケース③)		四国地方が大きく被災するケース (津波ケース④)		九州地方が大きく被災するケース (津波ケース⑤)	
	冬・深夜	夏・昼	冬・深夜	夏・昼	冬・深夜	夏・昼	冬・深夜	夏・昼
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	約 400	-	約 20	-	-	-	約 10	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	約 53,000	約 27,000	約 1,200	約 300	約 800	約 200	約 600	約 200
愛知県	約 1,200	約 600	約 600	約 300	約 500	約 300	約 500	約 300
三重県	約 8,700	約 2,000	約 2,700	約 800	約 1,200	約 500	約 1,100	約 600
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	約 10	約 10	約 10	約 10	約 10	約 10
兵庫県	約 20	約 20	約 30	約 30	約 30	約 30	約 30	約 20
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	約 15,000	約 4,800	約 35,000	約 13,000	約 8,200	約 1,900	約 5,400	約 1,600
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	約 1,200	約 800	約 4,000	約 2,000	約 2,200	約 1,600	約 1,800	約 1,400
香川県	約 10	約 10	約 20	約 10	約 20	約 20	約 20	約 20
愛媛県	約 100	約 100	約 100	約 100	約 100	約 100	約 200	約 100
高知県	約 2,100	約 1,400	約 3,700	約 2,500	約 6,800	約 3,600	約 4,300	約 3,100
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	約 10	約 10	約 10	約 10	約 10	約 10	約 10	約 10
宮崎県	約 3,400	約 500	約 2,000	約 300	約 800	約 200	約 7,300	約 1,700
鹿児島県	-	-	-	-	-	約 10	-	約 70
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	約 85,000	約 38,000	約 49,000	約 20,000	約 21,000	約 8,000	約 21,000	約 9,000

* 地震動に対して堤防・水門が正常に機能した場合であり、津波避難ビル等の効果を考慮していない場合

* 夏・昼は海水浴客をはじめとする沿岸部での観光客等を考慮していない場合

一:わずか

(注) 今回の被害想定は、マクロの被害を把握する目的で実施しており、都道府県別の数値はある程度幅をもって見る必要がある。また、四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。